

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	559	0	560	0	600	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	25	0	26	0	29	0
米粉用米	0	0	0	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	6	0	6	0	3	0
加工用米	16	0	16	0	16	0
麦	26	15	26	15	23	5
大豆	96	3	96	3	96	15
飼料作物	49	39	49	39	45	32
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	9	5	9	5	8	3
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	0	0	0	0	0	0
高収益作物	4	0	4	0	4	0
・野菜	3	0	3	0	3	0
・花き・花木	0	0	0	0	0	0
・果樹	0	0	0	0	0	0
・その他の高収益作物	1	0	1	0	1	0
その他	0	0	0	0	0	0
・ひまわり	14	0	14	0	14	0
・みつ源作物	42	33	42	33	28	0
畑地化	0.7	0	0.7	0	1	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目 標	前年度（実績）	目 標 値
1	麦・大豆の二毛作	麦・大豆二毛作加算（二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 18	(令和8年度) 21
2, 3	麦	団地化・土地利用集積加算（麦）（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 2	(令和8年度) 8
4, 5	大豆	団地化・土地利用集積加算（大豆）（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 69	(令和8年度) 89
6, 7	ひまわり（加工用種子）	団地化・土地利用集積加算（ひまわり）（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 13	(令和8年度) 16
8, 9	ひまわり（加工用種子）	油料用品種加算（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 13	(令和8年度) 16
10	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、米粉用米、WSC用稲、加工用米、そば	二毛作助成（二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 53	(令和8年度) 57
11, 12	飼料作物、WSC用稲	耕畜連携助成（資源循環）（基幹・耕畜連携・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 20	(令和8年度) 23
13	そば	団地化・土地利用集積加算（そば）	取組面積拡大	(令和6年度) 3	(令和8年度) 4
14	みつ源作物（みつ源れんげ、みつ源ヘアリーベッチ）	団地化・土地利用集積加算（みつ源作物）	取組面積拡大	(令和6年度) 8	(令和8年度) 4.2
15, 16	枝豆（黒大豆）、ジャンボピーマン、自然薯、なす、こんにゃく、チンゲンサイ、青さやインゲン、薬用作物	振興作物助成（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 4	(令和8年度) 4.2
17	そば、みつ源作物（みつ源れんげ、みつ源ヘアリーベッチ）	担い手二毛作助成（そば・みつ源作物）（二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 34	(令和8年度) 32
18, 19	佐用もち大豆	佐用もち大豆加算（基幹・二毛作）	取組面積拡大	(令和6年度) 75	(令和8年度) 78

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:兵庫県

協議会名:佐用町地域農業再生協議会

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取 組 要 件 等 ※4
1	麦・大豆二毛作加算(二毛作)	2	10,000	小麦と大豆の二毛作	溝の設置等の排水対策
2	団地化・土地利用集積加算(麦)(基幹)	1	10,000	麦	団地化及び溝の設置等の排水対策
3	団地化・土地利用集積加算(麦)(二毛作)	2	10,000	麦	団地化及び溝の設置等の排水対策
4	団地化・土地利用集積加算(大豆)(基幹)	1	10,000	大豆	団地化及び溝の設置等の排水対策
5	団地化・土地利用集積加算(大豆)(二毛作)	2	10,000	大豆	団地化及び溝の設置等の排水対策
6	団地化・土地利用集積加算(ひまわり)(基幹)	1	43,000	ひまわり(加工用種子)	団地化及び溝の設置等の排水対策
7	団地化・土地利用集積加算(ひまわり)(二毛作)	2	43,000	ひまわり(加工用種子)	団地化及び溝の設置等の排水対策
8	油料用品種加算(基幹)	1	3,000	ひまわり(加工用種子)	作付面積に応じて支援
9	油料用品種加算(二毛作)	2	3,000	ひまわり(加工用種子)	作付面積に応じて支援
10	二毛作助成(二毛作)	2	14,000	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、米粉用米、WSC用稲、加工用米、そば	作付面積に応じて支援
11	耕畜連携助成(資源循環)(基幹)(耕畜連携)	3	12,000	飼料作物、WSC用稲	作付面積に応じて支援
12	耕畜連携助成(資源循環)(耕畜連携・二毛作)	4	12,000	飼料作物、WSC用稲	作付面積に応じて支援
13	団地化・土地利用集積加算(そば)	1	10,000	そば	溝の設置等の排水対策
14	団地化・土地利用集積加算(みつ源作物)	1	17,000	みつ源作物(みつ源れんげ、みつ源ヘアリーベッチ)	溝の設置等の排水対策
15	振興作物助成(基幹)	1	8,000	枝豆(黒大豆)、ジャンボピーマン、自然薯、なす、こんにゃく、タンゲンサイ、青きやインゲン、薬用作物	作付面積に応じて支援
16	振興作物助成(二毛作)	2	8,000	枝豆(黒大豆)、ジャンボピーマン、自然薯、なす、こんにゃく、タンゲンサイ、青きやインゲン、薬用作物	作付面積に応じて支援
17	担い手二毛作助成(そば・みつ源作物)(二毛作)	2	8,000	そば、みつ源作物(みつ源れんげ、みつ源ヘアリーベッチ)	溝の設置等の排水対策
18	佐用もち大豆加算(基幹)	1	5,000	佐用もち大豆	種子更新
19	佐用もち大豆加算(二毛作)	2	5,000	佐用もち大豆	種子更新

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。
※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。